



# よんでもませんか

2025年

(3・4年生向け)

## パパはたいちょうさんわたしはガイドさん



ゴンサロ・モウレ／作 マリア・ヒロン／絵  
星野 由美／訳  
PHP研究所

学校への道のりは色あざやかな動物たちのジャングル。かすかに見えるわたしがガイドで、パパは自分で見えていないものを見る隊長（たいちょう）さん。二人で探検（たんけん）する日々を、いきいきと描（えが）いた絵本です。

## だいじょうぶくん



魚住 直子／作 朝倉 世界一／絵  
ポプラ社

学校でひとりぼっちのそうた。ある日話せるぬいぐるみの【だいじょうぶ】に出会う。そなたはとまどったけれど、【だいじょうぶ】の言葉でゆうきを持ち少しずつ友達（ともだち）ができる……。踏（ふ）み出すゆうきをくれる1冊（さつ）です。

## 海にしづんだクジラ



メリッサ・スチュワート／文 ロブ・ダンラヴィ／絵  
千葉 茂樹／訳 藤原 義弘／日本語版監修  
BL出版

「いっとうのクジラが死んだ。」みなさん、クジラが命を終えた後、どうなってしまうのか考えたことはありますか？この本で、命と命のつながりを感じてみてください。

## おばけ道、ただいま工事中！？



草野 あきこ／作 平澤 朋子／絵  
岩崎書店

ぼくの部屋に、1週間限定（げんてい）で、あの世とこの世をつなぐ「おばけ道」が突然（とつせん）現（あらわ）れた。そこに、猫（ねこ）のマロンが飛（と）びこんでしまって、さあ大変！連（つ）れもどすためにぼくもあの世へ行くことになっちゃった……。

## 鳥獣戯画を読みとく



五味 文彦／監修  
岩崎書店

「かえる」が「うさぎ」を投げ飛（と）ばした絵を見たことはありますか？日本で一番古いマンガとも言われる「絵巻物（えまきもの）」の世界をあじわってみましょう。

## イワシ大王のゆめ

韓国のみかしばなし



チョン・ミジン／再話 イ・ジョンギュン／絵  
おおだけ さよみ／訳  
光村教育図書

昔、三千年生きたイワシ大王がふしぎなゆめを見た。イワシ大王はゆめの意味が知りたくて遠い海のハゼのうらないしをよびつける。はたしてイワシ大王の見たゆめは良いゆめなのか、わるいゆめなのか？

## おう 王さまライオンのケーキ

はんぶんのはんぶん ぱいのぱいのおはなし  
マシュー・マケリゴット／作・絵 野口 絵美／訳  
徳間書店



ライオンの王さまが何匹（なんびき）かの動物を招（まね）いて食会をすることになりました。招かれた動物たちはよくばりでみえっぱり、アリ以外（いがい）はね。王さまの食会はどうなってしまうのでしょうか。数字のこともわかる楽しいお話。

## きみのことがだいすき

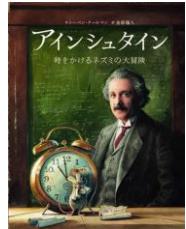


いめい さえこ／さく・え  
ペインインターナショナル

友達（ともだち）とケンカしちゃった、自分に自信（じしん）がなくなっちゃった……。だれにでもそんな時があるよね。そんな泣（な）きたい気分の日には、この本を読んでみてね。そっとよりそってくれる言葉にあふれた本です。

## アインシュタイン 時をかけるネズミの大冒険

トーベン・クールマン／作 金原 瑞人／訳  
フロンス新社



樂しみにしていたチーズフェアが終わっちゃって！？小ネズミはなんとかその日に戻（もど）ろうと試行錯誤（しこうさくご）し、ついにあることをひらめき……。アインシュタインが発見した時間と空間に關（かん）する理論（りろん）に、小ネズミと触（ふ）れてみませんか？

## ひとりぼっちのさいしゅうれっしゃ

いわむら かずお／作  
偕成社



下りの最終列車（さいしゅうれっしゃ）でねむってしまった主人公。目が覚（さ）めると聞こえてきた小さな話し声。そして次々と列車に乗ってきたのは……？主人公といっしょにドキドキしながら読んでほしい、夕ぐれ時のお話。



柏市立図書館のホームページにも掲載しています。ご覧ください。  
さしえとタイトル 大野 隆司・版画

柏市立図書館

電話 04-7164-5346  
<https://toshо.city.kashiwa.lg.jp/>

